



## 事務所便り

特定社会保険労務士・行政書士

重村行政労務管理事務所

ご連絡先：〒235-0021

：横浜市磯子区岡村 7-8-15-102

電話・FAX：045-754-3412 携帯：070-5542-1466

E-mail：[shigemura.office@etude.ocn.ne.jp](mailto:shigemura.office@etude.ocn.ne.jp)

平成 25 年 5 月号

### ●米韓合同軍事演習終了 韓国国防省報道官「北朝鮮を注視する」

4月30日、北朝鮮が弾道ミサイル発射の構えを見



せるなど、強く反発していた米韓合同軍事演習が終了した。

韓国国防省報道官は「米韓の防御的軍事訓練は、今日で終了するが、

北朝鮮の挑発の可能性は、鋭意注視していく」と述べた。北朝鮮メディアは29日、金正恩(キム・ジョンウン)第1書記がサッカー場を視察する様子を伝える一方で、30日朝の新聞では、「非核化するのアメリカが先だ」と強調しているが、これまでのところ、演習の終了について反応は見せていない。

### ●今回の朝鮮半島の騒動はなんだったのか

あれだけの騒ぎをしながら、終わってみれば何も変わっていない。

◎北朝鮮はもともと南を攻撃する気もなければ能力もなし、核及びミサイルを誇示しただけ。

◎韓国も北朝鮮と事を構える気はなかった。

◎中国も現状維持が最も望ましい態勢と考えている。現状を効果的に維持するためには少量の核とミサイルの保持はむしろ有効と考えている。

◎ロシアはもともと関心さえ示さなかった。

◎米国は軍事大国であり常に万全の態勢である。

◎日本のみが右往左往したのではないか。

朝鮮半島問題の本質は現状維持であり、どの国も変化を望んでいない。この本質を追及すると結論が見えてくる。今回の騒動は現状維持をもくろむ北朝鮮・中国・韓国が示し合わせた茶番劇にも見える。おまけに日本と中国・韓国との歴史認識の相違を浮き彫りにしただけ。北朝鮮が1人で笑っているのだろうか。

### ●中国が2隻目の空母を建造へ、海軍副参謀長「次はより大きく」

4月24日、中国国営の新華社は、中国海軍の宋学・副参謀長の話として、中国が2隻目の空母を建造すると伝えた。

新華社によると、宋副参謀長は「中国の空母は1隻にとどまらない。次はより大きい空母を建造し、多くの飛行機を積めるようにしたい」と述べた。外洋海軍を目指す中国にとって空母の保有は長年の夢であった。訪中した米統合参謀本部議長に海洋を半分ずつ支配しようなどと話したと報道されているが時代錯誤もはなはだしい。



写真は中国初の空母「遼寧」。昨年9月撮影

### ●3月失業率が4.1%に改善、有効求人倍率は4年7カ月ぶり高水準

アベノミクスの成果が少しずつ出ているようである。総務省が30日に発表した労働力調査によると、3月の完全失業率(季節調整値)は4.1%で、2月(4.3%)に比べて改善した

一方、厚生労働省が発表した3月の有効求人倍率(季節調整値)は0.86倍で、2月から0.01ポイント上昇した。これは2008年8月の0.86倍以来、4年7カ月ぶりの高水準

有効求人数は前月比0.6%増。有効求職者数は同0.9%減となった。

2012年度の有効求人倍率は0.82倍となり、前年度に比べて0.14ポイント上昇した。

雇用関係の改善の継続が望まれる。

### ●2013年の初任給の動向(速報)

民間調査機関の(一財)労務行政研究所では、今年4月入社者の決定初任給を調査し、4月5日までにデータの得られた東証第1部上場企業238社

について速報集計をまとめた。

安倍政権の経済政策「アベノミクス」への期待から円安・株高が進み、輸出産業など業績が改善する企業が増えている。しかし、今回の速報集計では、95.4%とほとんどの企業が初任給を前年度と同額に据え置く結果となった。初任給の据え置き率は、06年度以降企業の採用意欲の高まりを反映し、低下傾向にあった。しかし、世界的不況に陥った09年度は一転、92.7%と再び9割を超え、10年度以降は95%前後で推移。今年度についても、昨年度までと変わらない傾向となった。

初任給は、大学卒で20万5647円、高校卒で16万1084円の水準。同一企業で見た昨年度の金額に比べ、それぞれ73円・0.0%、107円・0.1%の上昇にとどまった。

経営者は景気回復に未だ自信が持てず、賞与等の一時金の増額にとどめているが、本格的な景気回復のためには従業員の給与、更には初任給の上昇が必要である。

### ●大気イオンで予知可能か 淡路島で「的中」

地震予知の可能性について世界で議論されているが成功事例はほとんどない。予知に必要なものは、兆候とそれを探知するセンサーである。

負傷者33人を出した今月13日の兵庫県・淡路島地震に関し、地震予知に取り組むNPO法人が、大気中のイオン数の変化をもとに地震の発生地域や時期を予測し、関係者の間で話題になっている。大気イオンによる地震予知は「まだ効果が確認されていない」(文部科学省)が、一部の地震専門家から評価する声も出ている。

NPO法人「大気イオン地震予測研究会」は全国17カ所で大気中のイオン濃度を測定し、濃度が急上昇した場合に地震予測を出す。

今月6日、兵庫県南あわじ市の測定器で、通常は大気1立方センチ当たり1000個以下のイオン数が12万個に急上昇するなど、兵庫、高知、石川、長野、宮崎各県で2～6日に数値が上がった。同研究会は翌7日に各データの分析をもとに、「淡路島を中心としたマグニチュード(M)5級の地震が発生する」との予測を発表。

約1週間後の13日、淡路島付近を震源とするM6.3の地震が起きた。(毎日新聞)

大気イオンが地震の予知に有効であれば、全国的な測定網を整備して検証する必要があるだろう。

### ●五月病にご用心

五月病とは、新しい環境に適応できないことによるストレスに起因する精神的症状の総称で、新人社員や大学の新生などに多く見られる。

#### ■五月病の症状

- ストレスに起因する一般的な心身症状
- ・精神面: やる気が出ない、何をするのもおっくう、なんとなく気持ちが落ち込んでいる、イライラする、興味や関心がわいてこない、不安や焦燥感があるなど
- ・身体面: よく眠れない、途中で目が覚める、朝起きられない、いくら寝ても疲れがとれない、食欲がない、頭痛や腹痛がする、免疫力の低下など
- ・行動面: お酒やタバコの量が増える、食べて憂さをはらす、刺激物を好むようになるなど

#### ■五月病の予防と改善方法

- ・会話をしましょう
    - 一番大切なことは、ストレスを一人でため込まないこと。家族や職場の仲間など、誰でもいいので会話することを心がけましょう。
  - ・自分の時間を確保し、気分転換を
    - 仕事や学校とは関係ない楽しみを見つけることによって、頭から仕事や学校のことを追だす。
  - ・生活リズムを保つ
    - 休みが続くと、食生活の乱れ、昼夜逆転など、生活のリズムが崩れてしまいがちです。規則正しい生活を心がけ、自分のリズムを崩さない。
  - ・新たな目標設定
    - 入学・就職、昇進試験などで目標を達成してしまった人、または見失ってしまった人は五月病にかかりやすいといわれています。
    - [何かの資格をとる]や[1週間に1冊は本を読む]など、実行可能な新しい目標をたてる。仕事も勉強も、人間関係もきちんとしなければ、頑張らなければ、という思いが強いため、自分を追い詰めてストレスを感じてしまいがち
- のかもしれない。

せっかく就職し、あるいは入学しても体調を崩してしまつては本人にとっても会社にとっても大きな損失です。企業と本人が一体となって「5月病」の防止を図りましょう。(協会けんぽ神奈川支部)

.....  
5月から7月にかけて、労働保険の年度更新、社会保険の算定基礎届、夏季賞与の算定、住民税の改定、健康保険の被扶養者の確認等の手続の

準備が始まります。計画的に準備していきましょう。